

19. 第一次世界大戦と民族独立の動き

ヨーロッパ諸国

ドイツ・オーストリア・イタリアの①と、イギリス・フランス・ロシアの

②の2つの陣営が対立

- ・ ③半島→ヨーロッパの火薬庫
- ・ 1914年、サラエボで④の皇太子夫妻をセルビアの青年が暗殺→開戦へ
- ・ ⑤…飛行機・戦車・潜水艦・毒ガスなどの新兵器が用いられ、国力のすべてを戦争につぎ込む→⑥となる

同盟国側

⑦・④・トルコ

×

連合国側

セルビア・イギリス・フランス・ロシア

- ・ 日本は⑧同盟を名目として連合国側へ→中国政府に対し、⑨を提出
- ・ 日本の⑩…重化学工業が成長し、日本経済は好景気に→利益を上げた大企業は⑪へと成長
- ・ ⑫革命…1917年、⑬らがソビエト政府を樹立→⑭主義を目ざすと宣言
- ↑
革命の広がりをおそれる
連合国側が共同で軍隊を派遣、日本も出兵→⑮
- ・ 1922年、⑯を結成←

講和会議

…1919年、パリで開かれる

- ・ ⑰条約…⑱はすべての植民地と領土の一部を失う、軍備縮小と巨額の賠償金
- ・ ⑲発足…本部はジュネーブ、日本は常任理事国となる。新渡戸稲造が事務次長として活躍

アジアの民族運動

- ・ 朝鮮：1919年、⑳運動…朝鮮全土に広がった独立運動
- ・ 中国：1919年、㉑運動…北京の学生による反日運動→帝国主義に反対する運動に発展
- ・ インド：㉒らによる完全な自治を求め、「非暴力・㉓」をかかげた独立運動